

*** Zeiss 製 Polarisations-Sonnen-Prisma nach Colzi**

アーカイブの仕事で収蔵した中に「Zeiss 製 Polarisations-Sonnen-Prisma nach Colzi」と書かれた器具がある。今まで素性がわからないでいた。立派な箱(写真1)に入っているものだが、今まできちんと見ていなかったものである。箱を開いたところが写真2である。この写真2を見て、器具の名称のような銘盤がついていることに気が付いた。その名盤に表題の文字の刻印があった(写真3)。



写真1 入っていた木箱



写真2 箱を開いたら



写真3 名盤「Polarisations-Sonnen-Prisma nach Colzi」

ドイツ語である。よく見るとメーカーの名盤、製造番号もあった(写真4)。



写真4 CARL ZEISS JENA Nr.4064 とある

ドイツ語でどういう意味か正確にはわからないが、どうやら太陽用のプリズムを使った偏光計のようである。ここまでわかると、これは貴重な観測器具である。しかし、「nach Colzi」が全く意味不明、よくわからない。

また、どのように使うのかよくわからないが、一方にバヨネットマウントがついているから望遠鏡に装着して観測するのであろう。そしてアイピースを差し込む場所もある。写真5が全体の姿である。



写真5 全体の姿 望遠鏡側を見る斜鏡がある

斜鏡の前の45度のガラスは半透明の反射鏡であろうか、プリズムの方に光を入れるのであろう。斜鏡は望遠鏡側を見るのであろう、しかし、アイピースのようなものをつける場所はない。写真6、7が両方の真横から見た写真である。また、写真8、9が写真6、7の垂直方向から見た両側の写真である。写真8で見ると、斜鏡の反対側から見ると、同心円の輪が見える。この中には液体が入っている。偏光素子にするための仕掛けのようにも思えるが、どうしても理解不能である。太陽の観測機器のようであるから、太陽観測の専門家であった、国立天文台名誉教授の日江井先生に伺ってみたが、初めて見る器具のようで、どのように使ったものかご存知ではなかった。



写真 6



写真 7 写真 6 の反対側



写真 8



写真 9 斜鏡側から

と、全く正体不明のような器具の紹介になってしまった。この記事をお読みになった「ものしり」からのご連絡を待ちたい。インターネットでは、これに関する記述は、下記のように出てくるが、筆者には全く理解できないでいる。

W związku ze zbliżającym się tranzytem Merkurego zabrałem się za mały remanent w naszym Obserwatorium w celu skompletowania instrumentów i akcesoriów które mogłyby być przydatne do pokazów tego zjawiska. Podczas przeszukiwania jednej z piwnic natknąłem się na zabytkowy przyrząd, opisany jako "Polarisations Sonnen Prisma nach Colzi", będący kiedyś ewidentnie elementem wyposażenia naszego zabytkowego refraktora "Zeissa" z

1910 roku, nie używany już pewnie od pół wieku lub więcej.

もっと文章は、つづいている。

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp